

ほがらか

堀 睦 地 区 社 協 だ よ り



第20号
令和7年1月発行
発行：堀ノ内睦町地区
社会福祉協議会
発行責任者：沖 芳明

ごあいさつ 広報紙『ほがらか』発行20号に寄せて

広報紙『ほがらか』が記念となる20号の発行をむかえることができました。

南区社会福祉協議会会長の吉井様、南区社会福祉協議会事務局長の若尾様より祝辞を頂きありがとうございます。

平成25年A4コピー用紙両面から始まり今回は、趣味の作品展特別号も重ねて発行できるように頑張りました。これからもみなさまの笑顔溢れる明るい広報紙を目指し、率直な意見や地域の話題を取り入れていきたいと思っております。今後も末長く広報紙『ほがらか』をよろしくお願いいたします。



堀ノ内睦町地区社会福祉協議会 会長 四方田信和

南区社会福祉協議会会長 吉井 肇様

堀睦地区社協だより『ほがらか』20号の発行、誠におめでとうございます。

堀ノ内睦町地区では、数多くの活動が行われており「ほがらか」を通じて住民の皆様へ情報が伝わっている、と伺っております。自分たちの地域は自分たちでよくしていくことを目指し、住民や各団体等を結ぶネットワーク組織である社協にとって広報は、とても大切です。これからは「ほがらか」によって、多くの住民の皆様への地区社協活動へのご理解、ご協力が進むことを祈念し、お祝いの言葉といたします。

南区社会福祉協議会事務局長 若尾 恵子様

堀睦地区社協だより「ほがらか」20号の発行、誠におめでとうございます。平成25年5月創刊以来10年の長きにわたり、発行を継続されたことに敬意を表します。

地域の様々な活動を継続的に紹介し続けることが、住民の皆様への地区社協活動への理解を深めることにつながっていると思います。

これからも地区社協の役員の皆様の一層のご活躍を祈念し、お祝いの言葉といたします。

令和6年度 地区別計画振り返り会議



10月8日睦コミュニティハウスで、第4期南区地域福祉保健計画地区別計画振り返り会議を行いました。取り組み目標「声をかけあうお互い様のまちに」の具体的な取り組みの中で、男性の参加が少ないのでターゲットを絞った企画を考えたかどうか？等、参考になる意見が多数ありました。種々の意見を参考にして活用していきたいと思っております。

みんなでチャレンジ



8月4日、昨年同様ボッチャ大会を民衆館で開催しました。珍プレイ好プレイの続出で大いに盛り上がりました。家族連れもみられ楽しい時間が過ぎました。真夏の行事のためか、参加者が少ないので日程変更等考えていきたいと思えます。

第5回睦町公園映画会



10月12日、睦町公園で野外映画会が行われました。ボランティア団体の出店が多数あり、昨年以上の盛り上がりがありました。来年はさらに多くの出店が予想されます。また、来賓あいさつ途中に花火が上がりお祝いをしてくれました。子ども向けの映画は「モンスターホテル」で、一般向けの映画は「幸福の黄色いハンカチ」を上映しました。

いきいき堀睦会



10月20日、民衆館で第28回いきいき堀睦会が開催されました。75名の参加があり、軽食後の恒例の紅白旗上げクイズの後は、津軽三味線の講師2名による生演奏を聴きました。見事なバチさばきでの迫力ある音や息のピッタリあった掛け声に大いに魅了されたひとときでした。手品披露やビンゴゲームも行われ盛り上がった雰囲気のまま散会となりました。

施設見学会



10月29日、堀睦地区社協企画委員会を中心に、泉区の就労継続支援施設「共働舎」に行きました。関係者からの各部署の説明を聞きながら、仕事に一生懸命向き合っている利用者を見て感心しました。併設しているカフェの、焼きたてのパンでランチをし帰路に着きました。

第33回ふれあい芸能カラオケ祭り



11月23日、民衆館で開催されました。今年は、参加者が昨年より少なかったのですが、飛び入り参加や、デュエットもあり大いに盛り上がりました。また、恒例のビンゴゲームも楽しみました。

創立100周年記念イベント

民衆館では100周年を記念して令和6年12月1日に地域の方向け、12月12日には生活保護関係施設向け講演会が開催され、多くの方の来場がありました。

館長は「100年の歴史の中で紡いできたご縁を感じながら、改めて今後も『地域の中の施設』であり続けたい」と、おはなしされていました。



民衆館創立100周年を迎えて



社会福祉法人 横浜愛隣会 理事長
更生施設 民衆館 施設長 江森幸久

民衆館が創立100周年を迎え、地域の皆様をはじめ行政、関係諸団体の皆様にお伝えできることは、私共横浜愛隣会にとりまして大きな喜びであります。そしてこれも偏に皆様方の温かいご指導、ご厚誼の賜物と深く感謝致します。

福祉行政の充実した横浜市の中でも南区は戦前の慈善事業、戦後の福祉の幕開けのころより福祉施設の充実した区なのです。ここ堀睦地区周辺には多種の福祉施設があり、皆様がそれを自然に受け入れていただける風土が根ざしており、活動のしやすさを感じているところです。

民衆館で生活するのは単身男性の方のみですが、開かれた施設を目指し「地域への公益的な取組」として、連合町内会等への講堂貸出、公園映画会、共催の芸能カラオケ祭りの開催をはじめ、町内会新聞の発行や種々のボランティア活動を行ってまいりました。現在では、「ちょこっとボランティア」(2009～)としてご高齢の方のお家の草刈りボランティア(年間延べ370名が参加)や、「てのひら食堂」(2017～)では月1回30～50名(年間10回460名)の親子さんにご参加いただいております。

本活動はこれからも、地域の皆様の温かいまなざしを感じながら続けて参りたいと思いますので、これまで以上のご指導・ご協力をお願い致しましてご挨拶に変えさせていただきます。

地域福祉つれづれ(歴史編4)

～10～

社会福祉法人横浜愛隣会
更生施設民衆館 館長 江森 幸久

堀睦地区の皆さん、いつもお世話になっております。前回は横浜大空襲で施設が全焼したところまでお話しましたが、民衆館はそこから立ち上がります。と言ってもなんと天幕(テント)舎からのスタートです。米軍の占領下で様々な施設が建設されましたが、駆り出された労働者の宿舎が必要となって天幕4張にワラ布団ベッドを敷き詰め数十名からのスタートでした。暴風雨でテントが吹き飛ばされることも度々あったと聞きます。

全国的に食糧不足が深刻で宿泊者の食事はどうしていたかという、民衆館が救世軍の運営だったせいもあるのでしょうか、米軍宿舎から残り物をいただくことが出来たらしいです。中にはスプーンやたばこの吸い殻などが入っていたこともあったそうですが、再調理して食べる事が出来たのです。

しかも米軍の料理ゆえ肉類も多く栄養価は非常に高かったので宿泊者からは評判が良かったとの記録もあります。そういったことも一因でしょうか、宿泊者は次第に増え100名を超えるようになったそうです。一方で、別件の活動が必要になりました。

敗戦したことから占領地からの引揚者援護が必要となりました。海外で暮らす同胞は660万人!!この方々が日本に帰国することとなりますが、神奈川ではどうしたのでしょうか?また次回。

10月12日睦町公園映画会で、昨年に引き続き堀睦民児協のブースを設け、チラシを配るなど来場者との触れ合いを通して、日々の活動のPRに努めました。また、段ボールを使ってのじゃんけんゲームは、今年も大好評で多くの人が何度も並び景品を手にしていました。

**あなたの町の
民生委員・児童委員は…私です**

こんなことをしています

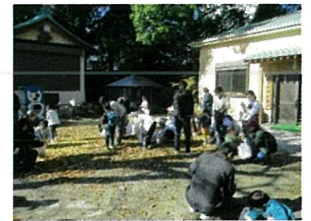
- * 一人暮らしの高齢者や気がかりな方への、毎月の定期訪問
- * 高齢者を対象にした食事会（たかね会・むつみ会）
- * いきいき堀睦会（おたのしみ会）毎年10月に主催
- * 赤い羽根共同募金活動に協力

任期は…3年
厚生労働大臣と横浜市長の委嘱を受けています。
次回の改選日は 令和7年(2025年)12月1日です。

地域の方々から寄せられる、心配事や相談、悩みなどをお聞きし、少しでもより良い状況になるように… 南区役所・南区社会福祉協議会・睦地域ケアプラザ地域包括支援センターなどの専門機関につなげる役目を果たしています。

悩みや相談事をお持ちの方、身近にそういう方をご存じの方、一度、地域の民生委員・児童委員にお声かけください。
地域の民生委員・児童委員が分からない方は、町内会長もしくは区役所へおたずね下さい。

現在、堀ノ内・睦町地区には
・民生委員・児童委員 14名
堀ノ内町 9名(7町内会)
睦町 5名(4町内会)
・主任児童委員 2名
堀ノ内町・睦町 1名ずつ
計16名で堀ノ内・睦町地区民生委員児童委員協議会をつくり活動しています。



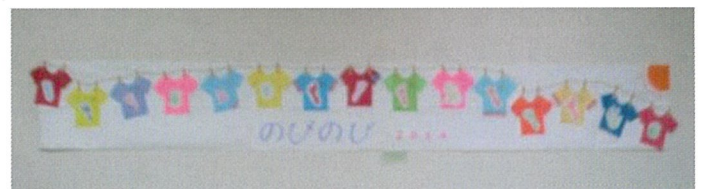
11月24日恒例の子之神社清掃・焼き芋大会は、晴天に恵まれ沢山の参加者で賑わいました。集めた落ち葉で焚火の後、ゲームで遊び、焼き芋と芋煮・おにぎりを頬張りゲームで獲得した袋いっぱい景品に大人も子どもも大満足で終わりました。美味しかった、楽しかったの声にスタッフ一同大満足♡♡ 地域の皆様には、休日にご協力を頂き有難うございました。

主催 睦こども食堂ネットワーク

子育てサロン のびのび



のびのびでは、10月と11月にお子様から手形、足形をとらせてもらい、一つの大きなアートとして趣味の作品展に出展しています。小さなお子様の手形を取るのには特に難しく、うまくできたときは「よかったね♡すごいね♡」と、みんなで大喜び。シンプルで可愛いデザインを考えて毎年スタッフで仕上げています。展示後は、ばらばらにしてしまうので、来年も、ぜひ3日間限定の作品を見に来てくださいね！



令和7年度の開催日
(毎月第1金曜日)

4/4・5/2・6/6・7/4
9/5・10/3・11/7・12/5
(令和8年) 2/6・3/6



会場 : 堀ノ内町1丁目東部町内会館
対象者 : 未就園児とその保護者
参加費 : 100円(親子1組)

編集後記

開催時間は午前10時から11時30分

多くの方々の支えのおかげで、今回20号を迎えることができました。毎号進化した広報紙をお手元に届け、これからも地域に愛される広報紙『ほがらか』を、より多くの方々に感謝を込めながら皆様と一緒に作っていきたいと思います。